

新任教員紹介

【原田隆史（はらだ たかし）】

1. 研究テーマ：図書館システム・情報システムの高度化
2. 本学担当科目：図書館・情報学概論、図書館演習ⅠおよびⅡ、図書館経営論、情報管理、情報資料論
3. 学歴および職歴：同志社大学大学院工学研究科工業化学専攻（工学修士）、慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻修士課程修了（文学修士）および博士課程単位満期退学。1989年より慶應義塾大学助手、慶應義塾大学文学部助教授（准教授）を経て本年4月より同志社大学社会学部准教授。法政大学非常勤講師、国立国会図書館非常勤研究員などもつとめる。
4. 学生に一言：20数年ぶりに戻ってき同志社大学ですが、昔と変わらない自由な校風が続いているのを感じます。一方で、昔と少し違うところがあるかなと感じるのが授業に出席する学生の割合が非常に高いことと、寝ている学生が多いこと。寝ているのは私の授業が面白くないからなのかな、申しわけないかなとも思うのだけれど、最初から寝ている学生はさすがに疲れているのに出てきてしまったパターンかなとも思います。何かもったいないなと思ったりもします。授業で寝ていても疲れは取れないと思いますよー。それだったら、出てこないでゆっくりと休みをとって（いつもだと困るけど）、気力充実した時を過ごす方がよほど自然だと感じます。大学時代は、勉強でも遊びでもスポーツでも何でもいいから目一杯過ごせるとき。後になって、やっておけばよかったと思いたすのもこの時期。その大切で面白い時期を中途半端に過ごすのはやめましょう。メリハリつけて悔いのない学生生活を送りましょう。元気な学生諸君からパワーをもらって、私も受講者が寝てられないくらいのパワフルな授業ができるようにしたいと思います。